



2025年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 Appier Group株式会社

上場取引所

東

コード番号 4180

URL <https://www.appier.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO

(氏名) 游 直翰

問合せ先責任者 (役職名) Senior Vice President of Finance (氏名) 橘 浩二 (TEL) 03(6435)6617

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト 向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期 第3四半期	31,036	26.3	4,708	41.0	1,908	58.5	1,684	29.5	1,661	34.0	1,661	34.0	△123	△108.8
2024年12月期 第3四半期	24,574	30.7	3,339	86.3	1,204	232.6	1,300	203.0	1,240	223.8	1,240	223.8	1,402	△63.0

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年12月期第3四半期	16	33	16	20
2024年12月期第3四半期	12	15	12	02

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	55,435	34,111	34,111	61.5
2024年12月期	44,637	34,315	34,315	76.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)				2.25	2.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	45,467	33.5	7,786	58.4	4,051	104.5	3,801	84.3	3,576	22.2	3,576	35.00

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 3社 (社名) ADYOUNEED SAS, ADCREATIVE AI YAZILIM ANONIM SIRKETI, ADYOUNEED MOROCCO

※ ADCREATIVE AI YAZILIM ANONIM SIRKETI及びADYOUNEED MOROCCOは、ADYOUNEED SAS (AdCreative.ai) の子会社であります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	102, 497, 367株	2024年12月期	102, 289, 998株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	653, 563株	2024年12月期	653, 563株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	101, 732, 084株	2024年12月期 3 Q	102, 019, 907株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
第3四半期連結会計期間	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
第3四半期連結会計期間	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(売上収益)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

「ソフトウェアをよりスマートに、AIでROIを向上させる」が当社グループのミッションです。

当第3四半期連結累計期間の売上収益は31,036百万円（前年同期比26.3%増）となりました。これは、アップセル・クロスセルによる既存顧客からの売上収益の拡大、地域及び顧客業種の拡大による新規顧客からの売上収益の拡大によるものであります。また、2025年9月におけるARR（注1）は42,890百万円となり、2024年9月の33,483百万円から28.1%拡大しました。

当第3四半期連結累計期間の売上総利益は16,747百万円（前年同期比30.2%増）となり、売上総利益率は54.0%（前年同期比1.6%ポイント上昇）となりました。

事業規模の拡大により、営業費用（販売及びマーケティング費用、研究開発費、一般管理費）の金額は増加していますが、対売上収益比率は前年同期と同じく48.6%となりました。研究開発費の対売上収益比率は、生産性改善及び効率性向上により、2.1%ポイント低下しました。一方、販売及びマーケティング費用と一般管理費の対売上収益比率は、主に子会社の新規連結及びM&Aに関連する一時的な取引費用の発生により、販売及びマーケティング費用が1.6%ポイント、一般管理費が0.5%ポイントそれぞれ上昇しました。なお、M&Aに関連する取引費用を除くと、営業費用の対売上収益比率は47.9%となり、前年同期比で0.7%ポイント低下しました。

その結果、EBITDA（注3）は4,708百万円（前年同期比1,369百万円増）、営業利益は1,908百万円（前年同期比704百万円増）となりました。また、税引前四半期利益は1,684百万円（前年同期比384百万円増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,661百万円（前年同期比421百万円増）となりました。

- (注) 1. Annual Recurring Revenueの略。年間経常収益。利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、関連する期間における1か月平均のリカーリング売上収益（注2）を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、関連する期間の最終月のリカーリング売上収益を12倍することで年換算して得られた金額です。2025年9月のARRは、利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては2025年4月から2025年9月のリカーリング売上収益の1か月平均を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては2025年9月のリカーリング売上収益を12倍して算出しております。
2. リカーリング顧客(利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、①当社グループのソリューションを4四半期以上連続で使用している顧客企業及び②直近1年以内の新規顧客企業で当社グループのソリューションを3か月以上連続で使用している顧客企業を、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、当社グループと1年以上の契約を締結している顧客企業をいいます。)からの売上収益
3. EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は55,435百万円であり、前連結会計年度末に比べて10,798百万円増加しております。

流動資産は前連結会計年度末に比べて4,920百万円増加しており、主な増加要因は金融機関からの借入等による現金及び現金同等物の増加（前連結会計年度末比5,488百万円増）、売上収益の増加による営業債権と契約資産の増加（同3,018百万円増）であり、主な減少要因は定期預金の払戻しによる減少（同3,640百万円減）であります。

非流動資産は前連結会計年度末に比べて5,878百万円増加しており、主な増加要因はM&Aに伴うのれんの計上及び資産化の要件を満たす開発費用の資産計上によるのれん及び無形資産の増加（同6,404百万円増）であり、主な減少要因は使用権資産の償却による減少（同544百万円減）であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は21,324百万円であり、前連結会計年度末に比べて11,002百万円増加しております。流動負債は4,504百万円、非流動負債は6,498百万円、それぞれ増加しました。

主な増加要因は、M&Aに伴う条件付取得対価に係る債務の計上によるその他の債務の増加（流動負債が1,793百万円増、非流動負債が915百万円増）及び、金融機関からの借入による借入金の増加（流動負債が1,568百万円増、非流動負債が6,031百万円増）であります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は34,111百万円であり、前連結会計年度末に比べて204百万円減少しております。主な減少要因は為替変動によるその他の資本の構成要素の減少（前連結会計年度末比1,784百万円減）であり、主な増加要因は四半期利益の計上による利益剰余金の増加（同1,661百万円増）であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、10,984百万円（前連結会計年度末比5,488百万円増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,333百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べ、収入が726百万円増加しました。主な収入の増加要因は、非資金損益調整後の税引前利益の増加（前年同期比1,382百万円増）であり、主な減少要因は、運転資本の増加（同687百万円増）であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,631百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べ、支出が1,193百万円増加しました。主な支出の増加要因は、M&Aに伴う子会社の取得による支出の増加（前年同期比3,299百万円増）であり、主な収入の増加要因は、定期預金の純減による収入の増加（同2,632百万円増）であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は6,794百万円となり、前中間連結会計期間と比べ、収入が7,053百万円増加しました。主な収入の増加要因は、長期借入れによる収入の増加（前年同期比7,800百万円増）であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回公表した内容から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,496	10,984
定期預金	6,727	3,087
営業債権	6,388	8,759
契約資産	2,973	3,620
その他の債権	232	148
その他の流動資産	389	663
その他の金融資産	5,794	5,658
流動資産合計	27,999	32,919
非流動資産		
有形固定資産	201	152
使用権資産	2,197	1,653
のれん及び無形資産	12,528	18,932
繰延税金資産	1,117	1,095
その他の金融資産	430	495
その他の非流動資産	165	189
非流動資産合計	16,638	22,516
資産合計	44,637	55,435
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	1,500	3,068
契約負債	164	484
営業債務	3,360	4,128
その他の債務	2,736	4,529
未払法人所得税	35	58
リース負債	742	770
その他の流動負債	132	136
流動負債合計	8,669	13,173
非流動負債		
借入金	—	6,031
引当金	67	68
繰延税金負債	49	172
リース負債	1,537	965
その他の非流動負債	—	915
非流動負債合計	1,653	8,151
負債合計	10,322	21,324
資本		
資本金	7,628	7,671
資本剰余金	24,069	23,945
自己株式	△1,000	△1,000
利益剰余金	△5,544	△3,883
その他の資本の構成要素	9,162	7,378
親会社の所有者に帰属する持分	34,315	34,111
資本合計	34,315	34,111
負債及び資本合計	44,637	55,435

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	24,574	31,036
売上原価	△11,710	△14,289
売上総利益	12,864	16,747
販売及びマーケティング費用	△7,153	△9,539
研究開発費	△3,437	△3,686
一般管理費	△1,353	△1,870
その他の収益	304	271
その他の費用	△21	△15
営業利益	1,204	1,908
金融収益	356	123
金融費用	△260	△347
税引前四半期利益	1,300	1,684
法人所得税費用	△60	△23
四半期利益	1,240	1,661
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,240	1,661
基本的1株当たり四半期利益(円)	12.15	16.33
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	12.02	16.20

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	9,050	11,372
売上原価	△4,178	△5,216
売上総利益	4,872	6,156
販売及びマーケティング費用	△2,515	△3,483
研究開発費	△1,195	△1,297
一般管理費	△448	△479
その他の収益	89	140
その他の費用	△15	△8
営業利益	788	1,029
金融収益	109	44
金融費用	△61	△34
税引前四半期利益	836	1,039
法人所得税費用	△22	30
四半期利益	814	1,069
四半期利益の帰属 親会社の所有者	814	1,069
基本的1株当たり四半期利益(円)	7.97	10.50
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	7.88	10.45

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益	1,240	1,661
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定するものとして指定した資本性金 融商品の公正価値の純変動額	△124	△1
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△124	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項 目		
在外営業活動体の外貨換算差額	286	△1,783
純損益に振り替えられる可能性のある項 目合計	286	△1,783
その他の包括利益合計	162	△1,784
四半期包括利益	1,402	△123
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,402	△123

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益	814	1,069
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定するものとして指定した資本性金 融商品の公正価値の純変動額	△89	1
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△89	1
純損益に振り替えられる可能性のある項 目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△3,612	744
純損益に振り替えられる可能性のある項 目合計	△3,612	744
その他の包括利益合計	△3,701	745
四半期包括利益	△2,887	1,814
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△2,887	1,814

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素		合計	
					在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産		
2024年1月1日残高	7,555	23,880	△0	△8,471	6,151	△24	6,127	29,091
四半期利益	—	—	—	1,240	—	—	—	1,240
その他の包括利益	—	—	—	—	286	△124	162	162
四半期包括利益	—	—	—	1,240	286	△124	162	1,402
株式報酬取引	—	112	—	—	—	—	—	112
新株予約権の行使	52	52	—	—	—	—	—	104
自己株式の取得	—	—	△145	—	—	—	—	△145
所有者との取引額等 合計	52	164	△145	—	—	—	—	71
2024年9月30日残高	7,607	24,044	△145	△7,231	6,437	△148	6,289	30,564

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素		合計	
					在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産		
2025年1月1日残高	7,628	24,069	△1,000	△5,544	9,306	△144	9,162	34,315
四半期利益	—	—	—	1,661	—	—	—	1,661
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,783	△1	△1,784	△1,784
四半期包括利益	—	—	—	1,661	△1,783	△1	△1,784	△123
配当金	—	△203	—	—	—	—	—	△203
株式報酬取引	—	36	—	—	—	—	—	36
新株予約権の行使	43	43	—	—	—	—	—	86
所有者との取引額等 合計	43	△124	—	—	—	—	—	△81
2025年9月30日残高	7,671	23,945	△1,000	△3,883	7,523	△145	7,378	34,111

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,300	1,684
減価償却費及び無形資産償却費	2,131	2,798
受取利息	△356	△123
支払利息	57	207
予想信用損失(△は戻入)	16	35
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 評価損益(△は益)	△210	△186
条件付対価取崩益	△73	△75
株式報酬費用	216	122
その他	△1	0
運転資本の増減		
営業債権	△968	△2,697
契約資産	△992	△787
その他の債権	138	△38
その他の流動資産	△226	△81
その他の非流動資産	△145	△25
契約負債	27	△59
営業債務	587	918
その他の債務	35	548
その他の流動負債	△8	△18
小計	1,528	2,223
利息の受取額	201	242
利息の支払額	△61	△84
法人所得税の支払額	△61	△48
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,607	2,333
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62	△14
無形資産の取得による支出	△3,084	△3,653
子会社の取得による支出	—	△3,299
定期預金の払戻による収入	6,468	7,920
定期預金の預入による支出	△5,706	△4,526
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 取得による支出	△66	△25
敷金及び保証金の差入による支出	△6	△34
敷金及び保証金の回収による収入	18	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,438	△3,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入による収入	1,800	950
短期借入金の返済による支出	△1,400	△700
長期借入れによる収入	—	7,800
長期借入金の返済による支出	—	△509
リース負債の返済による支出	△514	△544
株式の発行による収入	0	0
配当金の支払額	—	△203
自己株式の取得による支出	△145	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259	6,794
現金及び現金同等物の為替変動による影響	156	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△934	5,488
現金及び現金同等物の期首残高	6,134	5,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,200	10,984

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、AISaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(売上収益)

顧客との契約から認識した収益の分解は、以下のとおりであります。当社グループは、事業を展開する上で販売状況を地域ごとに管理し、売上収益を管理区分単位である地域別に分解しております。

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
	百万円	百万円
北東アジア地域	16,381	20,880
米国、EMEA及びその他	4,565	6,178
グレーターチャイナ地域	3,271	3,375
東南アジア地域	357	603
	24,574	31,036

(第3四半期連結会計期間)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
	百万円	百万円
北東アジア地域	6,090	7,400
米国、EMEA及びその他	1,818	2,475
グレーターチャイナ地域	1,038	1,241
東南アジア地域	104	256
	9,050	11,372

地域は以下のように分類しております。

北東アジア地域：日本及び韓国

米国、EMEA及びその他：米国、EMEA（英国、フランスを含む）及びその他

グレーターチャイナ地域：中国、台湾及び香港

東南アジア地域：その他のアジア太平洋地域（シンガポール、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、インド、インドネシア及びオーストラリア）

(重要な後発事象)

該当事項はありません。